



積雪

花園地区上流の猿ヶ城溪谷付近。
(11/3、磯原町のKさん撮影)

2013年、北高跡地に 現在より50床少ない160床で 新病院建設検討委が 市長に答申書を提出

市立病院

10月30日、新市立病院検討委員会から豊田市長に答申書が提出されました。それによると、新病院は「地域医療ネットワークの構築により、地域に必要な医療を継続的かつ包括的に提供できる病院」をめざし、①がん、②脳血管疾患（脳卒中）、③心血管疾患（特に急性心筋梗塞）、④糖尿病を

中心とした生活習慣病の4疾病を中心にするながら、①救急医療、②災害時における医療、③へき地医療、④周産期医療、⑤小児医療の5つの事業をおこなうとしています。診療科目は内科、循環器内科、外科、脳神経外科、整形外科、小児科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、麻酔科、放射線科、歯科口腔外科、呼吸器科、代謝内分泌内科、腎臓内科、救急科の18科をあげています。

建設予定地は、来春閉校になる北茨城高校跡地（関南町関本下）で、病院の建設規模は病床数が現在より50床少ない160床、延べ床面積約1万㎡、地上4階建を想定し、関連施設として将来的に保健施設部門、介護老人保健施設の併設を掲げています。ただし、建設予定地の北茨城高校跡地の現状は利便性の評価が低いことから、アクセス道路の整備と公共交通機関の充実が条件とされました。

日本共産党市議団は「これまで医療・保健・介護の一体化を求めてきただけに、将来的にはあるが保健部門・介護施設の併設がもたらした意義は大きい。答申内容を十分に検討し、市民の願いにかなう病院をめざしたい」と述べています。

今回の答申を受け、新病院建設に向けた地域説明会が下表のとおり市内3ヶ所で開催されます。

日本共産党市議団は「これまで医療・保健・介護の一体化を求めてきただけに、将来的にはあるが保健部門・介護施設の併設がもたらした意義は大きい。答申内容を十分に検討し、市民の願いにかなう病院をめざしたい」と述べています。

新病院説明会の日程

- 11/11 (水) 関南多目的集会所
- 11/13 (金) 市民ふれあいセンター
- 11/16 (月) 中郷多目的集会所

いずれも午後6時30分開場

新型インフルエンザの感染拡大が続く、11月6日には全国で「警報」レベルに達したことが報じられました。そうしたなか、ワクチンの優先順位が決められ、10月下旬から接種が始まっ

新型インフル ワクチン接種

市でも助成を決める

新型インフルエンザの感染拡大が続く、11月6日には全国で「警報」レベルに達したことが報じられました。そうしたなか、ワクチンの優先順位が決められ、10月下旬から接種が始まっ

は国1/2、県が1/4の助成を決めています。市の助成によって、この方たちは全額免除となります。また、次のとおり優先順位が決まっています。優先順位は、①妊婦、基礎疾患を有する人、②幼児

市民への広報は、今月の市報といっしょに資料を配布しています。くわしくは保健センター、電話(43)1310まで。

今年もにぎわい 雨情の里港まつり

↑ よさこいソーラン
← 救命講習

北茨城民報

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462